

車種別取付資料

平成16年 7月 1日 作成
 平成23年 4月15日 更新
 BOX No.136703

ES-89Light — 配線する信号はⒼ表示です。

車両情報

ホンダ オデッセイ

平成15年10月～18年4月

RB#系

1 / 2 ページ

ES-89Light

Type

N.L.

Opt.

多重通信用ドアロックリレー (EP074) が必要

① 注意事項：イモビライザーについて

- ・エンジンイモビライザーシステムが、全車標準装着されています。
- ・エンジンスターターは、イモビライザー対応モデル（受信機に4極コネクタが付いているモデル）のみ取り付けできます。
- ・取り付けの際は、H-1イモビ対応ユニット（FOH01）を使用します。
- ・詳細は、イモビ対応ユニットの取付説明書を参照してください。

① 注意事項：スマートカードキー付き車のみ

- ・スマートカードキー付き車は、エンジンスターターで始動してアイドリングをした場合には、必ずエンジンを止めてから乗車してください。…①エンジンスターターのSTOP操作でエンジンを止める。又は、②ドアタイマー機能を「使用しない」に設定して、ドアを開けたときにエンジンを止める
- ・エンジンを止めずに乗車して、スマートキーのノブをONすると、走行中に車両のセキュリティーインジケータ（キーの形をした緑色のLED）が常に点滅したままになります。

① 運転席側カバー類の外し方

- ①アンダーカバーを外す。（ノブを左側に90度回してから、下側へ引っ張り手前のフックを外す）
- ②コラムカバーを外す。（下側からネジ3本）
 ※スマートカードキー付き車は、カバーを外す前に、キー回転ノブを先に外すこと。キー回転ノブは、ノブ下側の穴からマイナスマスタードライバーにてツメを押して内部のカバーを外してから、内側にあるネジ2本を外すと、ノブが抜けず。

- 以下のカバーは、必要に応じて外す。
- ③右サイドステップのカバーを外す。
 - ④右サイドカバーを外す。

① ドアロック/アンロックの取り付けについては、2/2ページを参照してください。

- ① 注意事項：カーアラーム（ディーラーオプション）付き車は、別売のダイオードハーネス（EP101）の取り付けが必要になります。取り付けが出来ない機種がありますので、取り付け方法とあわせて2/2ページを参照してください。

A/T車設定が必要な行のみのみ

(A/T車設定作業について)
 配線・受信機取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ①車両のキースイッチをONにする。
- ②リモコンでSTOPを押す。
- ③車両のA/TシフトレバーをRレンジに動かし、受信機のアラーム音が変わった後（約3秒後）Pレンジに戻る。
- ④車両のキースイッチをOFFにしてキーを抜く。
- ⑤設定完了。

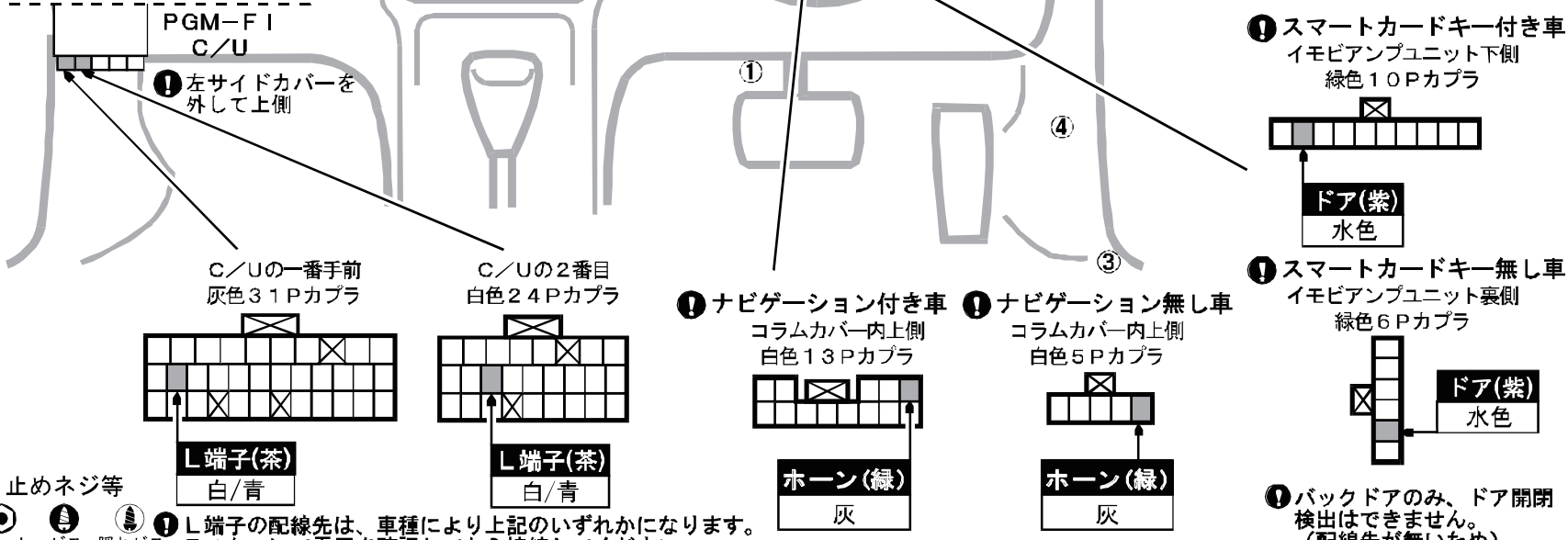
※設定作業をしないと、エンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(受信機CN2緑色) 車両配線色

止めネジ等

Ⓖ ナット Ⓖ ビス Ⓖ 隠れビス

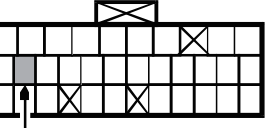
① L端子の配線先は、車種により上記のいずれかになります。マスターにて電圧を確認してから接続してください。



PGM-FI C/U

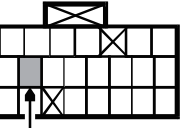
① 左サイドカバーを外して上側

C/Uの一番手前 灰色31Pカブラ



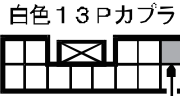
L端子(茶) 白/青

C/Uの2番目 白色24Pカブラ



L端子(茶) 白/青

① ナビゲーション付き車 コラムカバー内上側 白色13Pカブラ



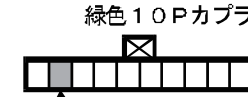
ホーン(緑) 灰

① ナビゲーション無し車 コラムカバー内上側 白色5Pカブラ



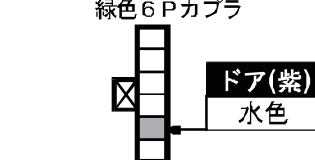
ホーン(緑) 灰

① スマートカードキー付き車 イモビアンブユニット下側 緑色10Pカブラ



ドア(紫) 水色

① スマートカードキー無し車 イモビアンブユニット裏側 緑色6Pカブラ



ドア(紫) 水色

① バックドアのみ、ドア開閉検出はできません。(配線先が無いため)

車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号は (L) 表示です。

車両情報

ホンダ オデッセイ

平成15年10月～18年4月

RB#系

2 / 2 ページ

ES-89Light

Type N.L.

Opt. 多重通信用ドアロックリレー (EP074) が必要

ダイオードハーネスの接続方法

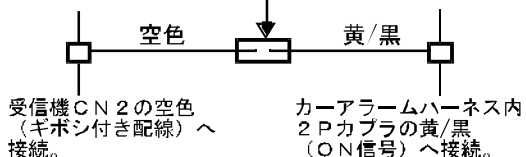
① ディーラーオプションのカーアラーム装着車に、エンジンスターターを取り付けする場合は、ダイオードハーネス (別売) を使用して配線が必要です。(ダイオードハーネスを取り付けせずにカーアラームがセットされた状態で、エンジンスターターで始動すると、警報のホーンが鳴ります。)

① ダイオードハーネスの配線方法

カーアラーム (用品) のハーネスにテーピングされている2Pカブラ



ダイオードハーネス (EP101)



受信機CN2の空色 (キボシ付き配線) へ接続。

カーアラームハーネス内2Pカブラの黄/黒 (ON信号) へ接続。

① ダイオードハーネスの配線 (空色と黄/黒) は、接続先を間違わないように注意してください。

② 使用時の注意事項 (カーアラーム装着車) エンジンスターター使用時は、必ずSTOP操作でエンジンを停止して、純正キーレスエントリーでアンロック操作してからドアを開けてください。(純正キーレスでアンロックしてからドアを開けないと、カーアラームが作動してホーンが鳴るため)

① 注意事項

・カーアラーム (ディーラーオプション) 装着車は、下記のモデルのみです。

- ES-89Pico (ESP11) シリアル: G0131001 以降の製品のみ
- ES-89ProLight II (ESL24) ● Pico950 (ESP40)
- ES-89ProLight (生産終了モデル)
- ES-89DualPico (生産終了モデル)

・別売のダイオードハーネス (EP101) の取り付けが必須になります。左の図を参照して取り付けをしてください。

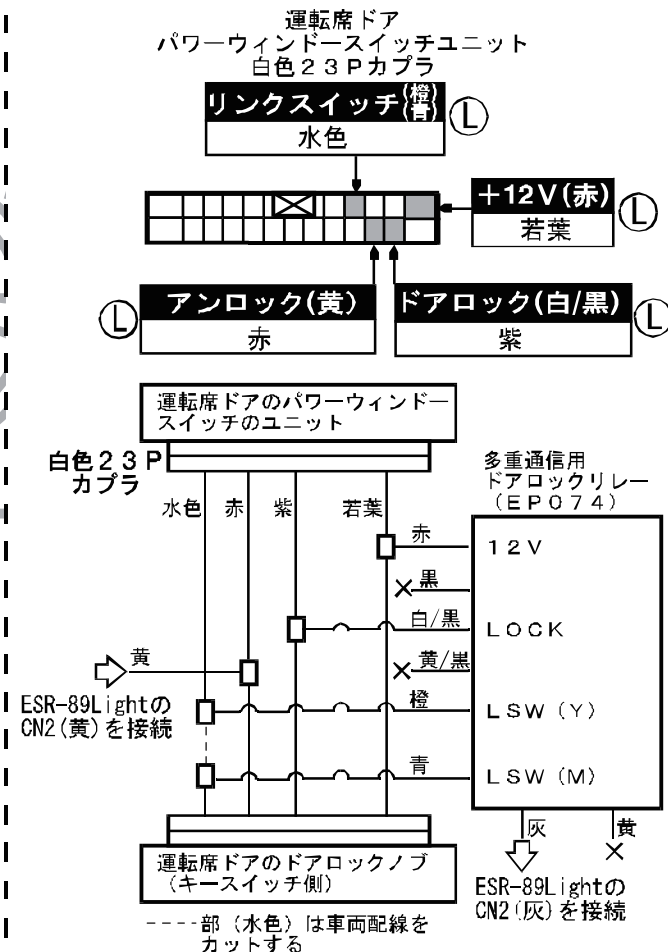
① 特有の注意事項: (1)と(2)は、ES-89Lightのみ

- (1) オートロック機能は、使用できません。
- (2) 盗難警報 (バグアラーム) 機能をセットしてあるとき、エンジンスターターによるアイドル中に、車両のスマートカードキーシステムでアンロックを行うと、警報が作動するので注意してください。…警報のホーンが鳴りますが、異常ではありません。
- (3) エンジンスターターでアイドル中は、純正キーレスエントリーでのドアロック/アンロックは作動しません。…エンジンを止めてから、操作してください。なお、スマートカードキーシステムによる、ドアロック/アンロックは、アイドル中でも作動します。(アイドル中は、エンジンノイズ等の影響により、スマートカードキーの認識感度が悪くなり、作動しない場合もあります)

① ドアロック/アンロックの配線は、運転席ドアのパワーウィンドウスイッチユニットのカブラに行きます。別売の多重通信用ドアロックリレー (EP074) が必要です。

配線内容(受信機CN2緑色) 車両配線色

ドアロック・アンロック



----部 (水色) は車両配線をカットする

① 多重通信用ドアロックリレーの黒色、黄/黒色、黄色の3本の配線は、どこにも接続せずに、絶縁処理してください。